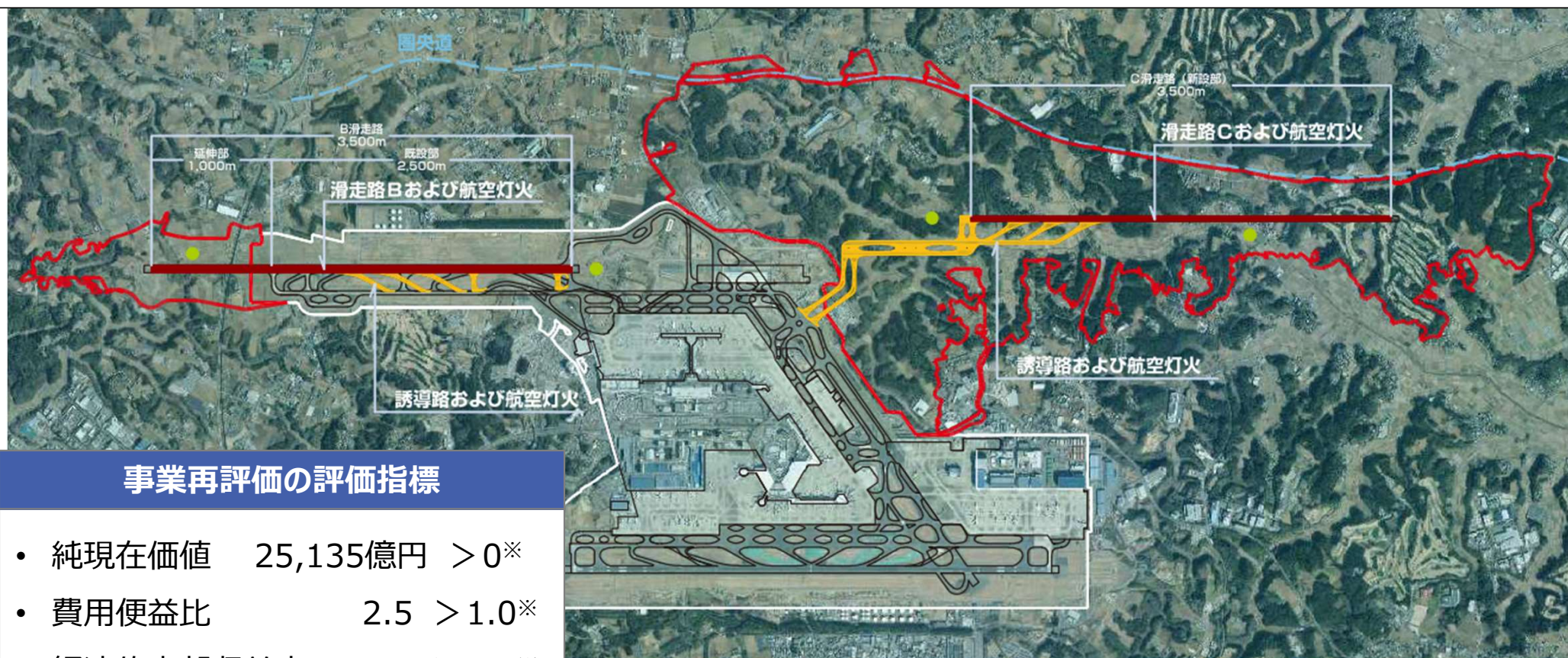


成田国際空港B滑走路延伸及びC滑走路増設事業に係る 事業再評価について

- ◆ 本事業は、事業採択後 5 年が経過したことから再評価を実施
- ◆ 再評価にあたっては、以下の条件を基に評価指標を算出
 - ① 需要は、コロナ禍の影響等による 5 年程度の回復の遅れを考慮
 - ② 費用は、物価高騰等を考慮した事業費を計上 【+1,582億円（5,125億円⇒ 6,707億円）】
 - ③ 便益は、現状水準での航空収入を前提とした供給者便益及び旅客利便性向上に関する便益のみを計上
- ◆ 事業評価監視委員会において、我が国全体の航空輸送上極めて重要な事業であり、事業費の増加を踏まえても経済効果が十分であることに加え、積極的な環境保全や地域振興に貢献するものとして、事業を継続する対応方針案が了承された。



事業再評価の評価指標

- ・ 純現在価値 25,135億円 > 0※
- ・ 費用便益比 2.5 > 1.0※
- ・ 経済的内部収益率 7.1% > 4%※

※社会経済的にみて効率的な事業と評価される値